

読む・百人一首 089

式子内親王

玉の緒よ

たえなばたえね

ながらへば

忍ぶることの

よわりもぞする

たまのをよ

たえなばたえね

ながらへば

しのぶることの

よはりもぞする

読む・百人一首 090

殷富門院大輔

見せばやな

雄島のあまの

袖だにも

濡れにぞ濡れし

色はかはらず

みせばやな

をじまのあまの

そでだにも

ぬれにぞぬれし

いろはかはらず